□ 掲載日：2010.3.1. □ 掲載誌：月刊労働組合（3月号）（発行元：労働大学出版センター）

ストップ！パワハラ一万人キャンペーン

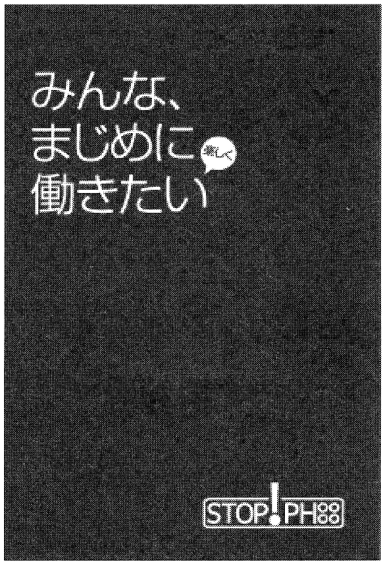
三木（みき） 啓子（けいこ）

あなたは、パワハラを受けていませんか。辛い思いをしながら働いていませんか。一方で、部下や後輩に対するあなたのその指導は、パワハラではないと自信を持って言えますか。

「パワハラのない職場で働きたい」働くすべての人に共通するごく当然の思いです。しかし、私の元には「上司からずっと無視をされている。毎日仕事に行くのが苦痛でたまらない。食欲がなく、頭痛が治らない」（静岡県の50歳代の男性）、「友人がパワハラを受けている。何とか力になりたいと思っているが、何もできない。こんな自分をずっと責め続けている」（鹿児島県の20歳代の女性）と、毎日のように全国から悲痛な声が届きます。

「相手を病気にするコミュニケーション」と言われるパワハラ。パワハラのない職場環境をつくりたい、との思いからアトリエエムでは「パワハラ防止セミナー（団体研修）」をしています。民間企業、労働組合、教育機関、行政機関等から年間100回以上のセミナーの依頼を受けています。

連日のセミナーを通じて寄せられる多くの悩みにお応えするために、パワハラ冊子「みんな、まじめに楽しく働きたい」を作りました。いつでもどこでも、すぐに手にとって読めるようにポケットサイズにしました。一万人に冊子を届けて、「ストップ！　パワハラ一万人キャンペーン」として広げていきます。パワハラのない職場環境への取り組みにぜひご活用ください。



1冊100円（税・送料別）
B7版変形／32p／一色刷
50冊以上10冊単位で申し込み

冊子は「加害者、被害者、同僚、セカンドハラスメント、組織の対応」と5つの章で構成。自分や同僚がパワハラを受けたときにどうすればよいのか、ということだけではなく、あなたのその行為は、パワハラやセカンドハラスメントになっていませんか、ということもわかりやすく解説。組織としての抜本的な取り組みにも言及しています。

パワハラは、上司から部下という明確な上下関係の中だけで起こるのではなく、先輩から後輩、正社員から非正社員、多数派から少数派に対しても起こります。誰もが加害者にも、被害者にもなりえる問題なのです。一人ひとりが自分自身の言動に向き合うことから、パワハラのない職場づくりが始まります。

また「ハラスメント相談の具体的な対応を知りたい」というご要望にお応えして、DVD『ハラスメント相談員セミナーVol1』も製作しました。併せてご活用ください。

「ストップ！　パワハラ」を合言葉に、アトリエエムは、これからも冊子、DVD、セミナーを通して実効的なパワハラ防止の取り組みを進めていきたいと思います。

（アトリエエム株式会社代表）
06（6871）5975
http://www.atelierm.co.jp/